

# 久慈に事業所開設

## 来年1月 地域のデジタル化支援

### ネクスト(盛岡)

久慈市は25日、ソフトウェア開発を手掛けるネクスト(盛岡市、滝浦輝雄社長)と立地協定を締結した。同社は来年1月、久慈市に久慈開発センターを開設し、電子商取引(EC)サイト開発などの事業に取り組むほか、久慈地域の自治体や企業などのデジタル化を支援する方針。

立会人を務めた。

調印式は市役所で行われ、遠藤譲一市長と滝浦社長が協定書を交わした。岩手県ものづくり自動車産業振興室の十長澤福志室長が



協定書を交わす遠藤譲一市長(右)と滝浦輝雄社長=25日、久慈市

増員する予定。

滝浦社長は「デジタル化の波は東北地方の市町村や

(吉田和勝)

## デーリー東北

2021年(令和3年)11月26日(金曜日)

一般企業にも来ると考えている。地域のデジタル化推進の一翼を担いたい」と決意を述べた。遠藤市長は「社員が常駐することでシステムに関して相談しやすい態勢ができる」と歓迎し、雇

用拡大に期待を寄せた。同社は2016年、トヨタ自動車系のアイシン・コムグループ(名古屋)と共に、人材育成事業に関する協定を久慈市と締結。自動車関連事業を担う事業所の開設を想定していたが、社会状況の変化を受け、ECサイト開発事業に取り組みことにした。

### 久慈開発センター 1月開所

#### 市とネクスト(盛岡)が協定

ソフトウェア開発のネクスト(盛岡市、資本金4千万円、滝浦輝雄社長)は来年1月、久慈市中央に「久慈開発センター」を開所する。同市と25日、企業立地に関する協定を締結。販売サイト構築や事務作業効率化、行政へのデジタル支援を通して、東北地域の産業の多様化や高度化を図る。

調印式は市役所で行われ、滝浦社長と遠藤譲一市長が調印書にサイン。県ものづくり自動車産業振興室の十長沢福志室長が立ち会った。滝浦社長は「国によるデジタル化の波は東北地域にもきている。久慈地域でIT推進の一翼を担いたい」と決意を示した。

九戸村出身のセンター長、久慈市出身の技術者の計2人態勢でスタート。1年後には2人増員を予定している。同社と市などは2016年、車載組み込みソフトウェア開発業務の人材育成を目的とした連携協定を結んでいる。

遠藤市長は「ソフトウェア開発の会社は久慈市にはなかった。行政、民間とも必要な分野で助かるほか、IT企業を目指す若者の受け皿になる」と期待を寄せる。



企業立地協定を結んだ滝浦輝雄社長(左)と遠藤譲一市長

# 岩手日報

2021年(令和3年) 11月26日 金曜日